

中央清掃工場だより

第36号

令和4年3月10日発行

印刷物登録
令和3年度第116号



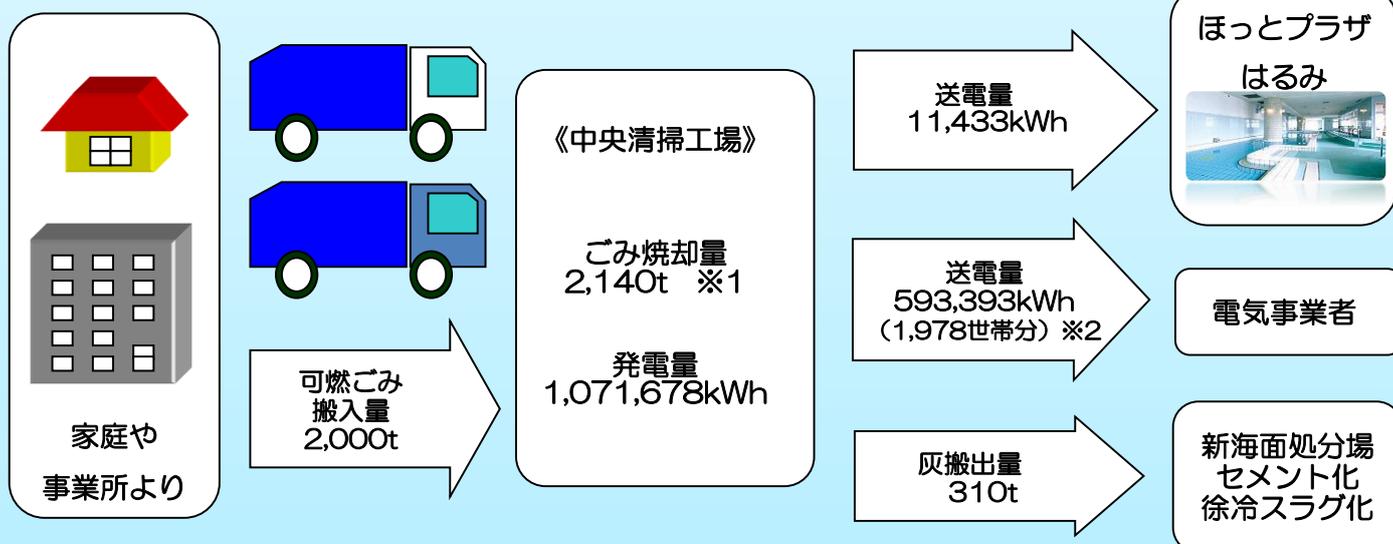
東京二十三区清掃一部事務組合 中央清掃工場
〒104-0053 中央区晴海5-2-1

TEL 03-3532-5341 FAX 03-5547-2263

<https://www.union.tokyo23-seisou.lg.jp>

《中央清掃工場 操業状況》

令和3年度上半期の操業実績の概要は以下のとおりです。（操業実績のデータは月平均値）



※1 ごみバンカ内には常にごみがあるため、焼却量が搬入量より多くなっています。

※2 一般的な1世帯あたりの電気使用量を月間300kWhとして計算した場合です。

☆周辺大気調査(ダイオキシン類)について

夏季の周辺大気調査(ダイオキシン類)は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に伴い、5月下旬から9月中旬までごみの搬入と焼却炉の稼働を停止していたため、実施しませんでした。

★清掃工場の見学受付を中止しております★

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、清掃工場の見学受付を当面の間中止しております。区民の皆様には、ご理解をいただきますようお願い申し上げます。再開時期は未定ですが、決まりましたら清掃一組ホームページでご案内いたします。

※ホームページで「清掃工場案内動画」をご覧ください。

<https://www.union.tokyo23-seisou.lg.jp/kengaku/annaimovie.html>

★工場Q&A 屋上からときどき出る白いけむりは？★

区民の方から「工場の屋上からけむりが出ている」と質問をいただくことがありますが、これはけむりではなく水蒸気です。工場では、ごみを焼却したときに出る熱をボイラーで利用して蒸気を作り、工場内で使用したり、蒸気タービンを使って発電を行っています。これらの蒸気は循環使用していますが、一部はお湯として排出され、それが水蒸気となって屋上から出て行きます。

また、ボイラーの中の水をきれいにしておくため、定期的の一部を排出しますが、これも水蒸気となって屋上から出て行きます。このように、清掃工場が正常に運転している場合でも、屋上から少量の水蒸気が出ることはありますが、けむりではありません。

なお、冬の寒い日に煙突から白いけむり状のものが見えることがありますが、これは排ガス中の水分が冷やされて白く見えるものです。冬の寒い日に吐く息が白く見えるのと同じです。



＜水蒸気の見えるイメージ＞



＜屋上のブロータンク排気管から出る様子＞



朝、ごみだして
空を見上げると
すこし春でした

《ステップガーデンの利用について》



工場敷地内の「憩いの場」として開放しておりますステップガーデンは、工場周囲の道路整備工事による影響で利用を制限しています。区民の皆さまにはご理解をいただきますようお願い申し上げます。

《環境報告書を発行》

令和2年度の中央清掃工場の環境管理活動の結果をまとめた「中央清掃工場環境報告書2021」を発行しました。

環境報告書は、東京二十三区清掃一部事務組合のホームページに掲載しています。ぜひ、ご覧ください。

環境報告書 2021

23 東京二十三区清掃一部事務組合
Clean Authority of Tokyo 中央清掃工場



登録番号：E790
発行年度：ISO14001：2015 JIS Q 14001：2015